

# 平成31年度 小松市立安宅中学校 学校経営計画

## 1 経営理念

心豊かで、未来をたくましく生き抜く人づくり

## 2 教育目標

「智仁勇 未来を拓く生徒の育成」

## 3 中長期的経営目標

### (1) 学校の現状と課題

- ① 〔規律ある行動の高まり〕  
安中プライドの意識化による成果（丁寧な挨拶、無言清掃、思いやり）
- ② 〔自己有用感の高まり〕  
生徒の主体性を育む学校行事や生徒会活動、リーダー会活動の充実による成果
- ③ 〔さらなる学力向上〕  
生徒の学習意欲の向上のための各種取組の推進、授業改善の推進

### (2) 目指す学校の姿

教育目標を具現化するために

- ① 教職員の英知を結集し、学校全体が一体となって取り組む学校
- ② 学校・保護者・地域が一体となって取り組む学校

### (3) 目指す生徒像

- 「智」 求めてやまぬ生徒  
「仁」 思いやりのある生徒  
「勇」 自ら行動できる生徒

### (4) 目指す教師像

教育目標を具現化するために

- ① 高い使命感と誇りを持ち、常に自己研鑽に努める教師
- ② 生徒を大切にし、保護者や地域から信頼される教師

### (5) 目指す学校組織

教育目標を具現化するために

- ① 共通理解と共通実践を大切にした組織的な学校運営
- ② 機能的・協働的な学校組織による「業務の平準化」、「教職員の勤務時間の縮減」への取組の推進

#### 4 短期的経営目標

(1) 規律ある行動・自己有用感の醸成〔豊かな人間性の育成〕

- ・ 一人一人の生徒や生徒集団の言動・努力していること・成長していることを「認める・価値づける」ことにより自己有用感を高める

##### 【具体的な取組】

- ◇思いやり「仁」の心づくり（人の喜びを自分のことのように喜べる心）
- ◇安中プライド（丁寧な挨拶、無言清掃、思いやり）のさらなる浸透
- ◇生徒の主体性を育む活動の推進
  - （授業）生徒が思考し、積極的に発表する授業
  - （小学校）読み聞かせ、学習サポート、合同挨拶運動、部活動体験  
中学校体験入学
  - （中学校）永平寺中との交流（無言清掃、リーダー会交流）
  - （高校）3年土曜塾、2年高校訪問、ビブリオバトル
- ◇リーダー会の推進
- ◇安中サミットの充実

(2) 学力向上〔確かな学力の育成〕

① 「わかった・できた」と実感でき、生徒が思考する授業づくりの推進

##### 【具体的な取組】

- ◇学習に対する意欲が向上するための生徒主体の授業づくりの推進
  - 主体的・協同的な学びのさらなる推進
  - 安中スタイルのさらなる推進
    - （ねらいの明確化、学習課題とまとめの一致、個人思考の場の設定、学び合い、振り返りの充実、学習内容の定着）
- ◇よりよい生活リズム（三点固定の徹底）・家庭学習の習慣化
  - 三点固定の徹底（起床時間・家庭学習時間・就寝時間）
- ◇英検をはじめとする各種資格取得へのチャレンジ
- ◇長期休業中の補充学習の充実
- ◇授業改善を進めるための校内研修会・教科部会の充実
  - 小松市教育委員会指定
  - 「平成30・31年度学力向上パートナーシップ推進事業」

② 夢や目標を持ち積極的に学習に取り組むキャリア教育等の充実

##### 【具体的な取組】

- ◇地域貢献活動の充実
  - 地域活性化クラブ、海岸清掃、資源回収、清掃ボランティア、学童クラブ等の訪問
- ◇地域資源を取り入れた教育活動の推進
- ◇キャリア教育の視点での学級活動・職場体験の推進
- ◇進路学習の充実
  - 高校生による体験講話（3年）、高校訪問（2年）

(3) 健やかな体の育成

- ① 食育の推進、各種健康診断後の通院率・治癒率の向上
- ② 体力と規範意識を高める部活動の活性化（水曜日・日曜日の部活動休養日の設定）
- ③ WYSH教育の推進

(4) 今日的な学校運営課題の解決

- ① 組織的な学校運営（共通理解と共通実践を大切にした組織的な学校運営）
- ② 多忙化改善（働き方改革、業務の平準化）
- ③ 若手教員の育成（ベテラン教師のOJT等による計画的な研修体制の確立）
- ④ 保護者・地域とのよりよき連携（ふるさと愛の醸成）
- ⑤ 信頼される学校づくりのための情報発信の推進（ホームページの充実）
- ⑥ 教職員の危機管理意識のさらなる向上